


9月の「図書館おすすめ絵本」です

市立図書館4館には、それぞれお子様と一緒に靴を脱いであがれるスペースがございます。ご来館の際には読書や親子の読み聞かせなど、どうぞごゆっくりお過ごしください。なお、飲食は本の汚損の恐れがございますのでご遠慮いただいております。

★ 新着絵本 ★

	書名	「どんどんぱっ」		分類	Eド
	著者	いしかわ こうじ//文 絵	出版社	KADOKAWA	
<p>たぬきさん、今日はなにに変身する？さあおなかをただいてどんどんぱっ！かけ声にあわせて「パンダ」や「きょうりゅう」に大変身！子どもの反応を自然に引き出すことができる、コミュニケーション絵本。（所蔵：栗盛）</p>					
「おまつり」	<p>とんぼのゆかたを着て神社のお祭りへやってきた、くまた。わたあめをかったり、金魚すくいをしたり。おみこしをかついでどうしようしたのは…。アルミ板をカッティングする技法で描く、ワクワクする夏の一日。（所蔵：栗盛）</p>				
「ペンギンたんけんたい」	<p>カヌーにのってすすんでいくペンギンたんけんたいのまえにあらわれたのは、あやしいカモメ、あやしいウミガメ、あやしいイルカ。そして、あやしいゆうれいせんで…。「ペンギンたんけんたい」シリーズ第2弾。（所蔵：栗盛）</p>				
「もりのかくれんぼ」	<p>深い深い森の中。いろいろな動物の親子がいます。リス、シカ、キツネ、ハリネズミ…。あちこちに隠れているよ。どこかな どこかな じっくり探してみてね。線画で描かれた美しいイラストの森のなかに隠れたどうぶつたちを探す遊び絵本。（所蔵：栗盛）</p>				
「ようこそこどものけんりのほん」	<p>「子どもの権利条約」をもとにした「子どもの権利」についてかわいらしいイラストでわかりやすく紹介した絵本。世界中のどんな子どもにも「人間らしく生きる権利」があること、意見を発信することの重要性などを伝える。（所蔵：栗盛）</p>				

★ 『秋』の絵本 ★

	書名	「さわさわもみじ」		分類	Eサ
	著者	ひがし なおこ//さく きうち たつろう//え	出版社	くもん出版	
<p>風がさわんさわん、さわさわさわ、ひゅるるるるる。色とりどりのもみじが風に乗って、いろいろな表情を見せてくれます。秋の一日、野山を訪れたくなる絵本。（所蔵：比内）</p>					
「めぐろのさんま」	<p>お城暮らしのお殿さま。目黒へ鷹狩に出かけると、さんまを焼くにおいに気付きます。農家に無理を言って食べたそのさんまのうまいこと！お城に戻っても忘れられなくて…。落語絵本シリーズの6作目。（所蔵：栗盛/田代）</p>				
「おだんごころころ」	<p>おだんごころころ先いたのは？ころころおだんごをおいけて鬼の家にきてしまった女の子。おだんごを気にいった鬼たちにもっと、たくさんつくるようにいわれますが…。宝をもちかえる女の子の昔話を刺繍と布でえがいた絵本。（所蔵：栗盛）</p>				
「さつまいもおくさん」	<p>ある日、子どもたちがおいもほりにやってきた。「えい！」と抜くと、さつまいもおくさんはぼーんと空高く飛ばされてしまった。気持ちよく空を飛んでいたと思ったら…。おいもほりがいっそう楽しくなる絵本。（所蔵：おおとり号）</p>				
「どんぐりころころそのあとは…」	<p>童謡「どんぐりころころ」の2番までの歌詞に続きがあったら…。泣いてどじょうを困らせたどんぐりは、元気におやまに帰ることができるのか？全編を歌いながら読み進められる、童謡の“続き”を描いた絵本。（所蔵：花矢）</p>				